平成 29 年度

石狩湾新港管理組合各会計歳入歳出決算説明書 (主要な施策の成果)

石 狩 湾 新 港 管 理 組 合

目 次

一般会計歳入歳出決算説明書	
一般会計歳入歳出決算説明	1
決 算 説 明 の 内 訳	2
一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果	6
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書	
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明	8
決 算 説 明 の 内 訳	9
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果	12

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歲入歲出決算説明

1 総 括

平成29年度一般会計における

歳 入 決 算 額 は1,780,349,598 円歳 出 決 算 額 は1,687,970,115 円であって、差 引 き92,379,483 円

の歳計剰余金を生じた。

2 歳 入

平成29年度の収入済額は 1,780,349,598 円

であって、これを

予算現額1,759,996,000円当初予算額2,150,742,000円村正予算額△390,746,000円継続費及び繰越事業費繰越財源充当額0円

と比べると 20,353,598 円

の収入増である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳 出

平成29年度の支出済額は 1,687,970,115 円

であって、これを

予 算 現 額1,759,996,000 円当 初 予 算 額2,150,742,000 円村 正 予 算 額△ 390,746,000 円継続費及び繰越事業費繰越額0 円

と比べると 72,025,885 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳 一般会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位:千円)

			予		算		決	算	比 較
科	目	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事 業 費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(B) – (A)
1 分及	担 金 び負担金	1,759,966	△ 286,312	0	1,473,654	83.8%	1,473,654	82.8%	0
2 使及	用 料 び手数料	56,668	20,782	0	77,450	4.4%	97,801	5.5%	20,351
3 国	庫支出金	44,000	△ 22,979	0	21,021	1.2%	21,011	1.2%	△ 10
4 道	支出金	217	0	0	217	0.0%	217	0.0%	0
5 財	産収入	20	0	0	20	0.0%	32	0.0%	12
6 繰	越金	10	86,507	0	86,517	4.9%	86,517	4.9%	0
7 諸	収 入	61	3,956	0	4,017	0.2%	4,018	0.2%	1
8 組	合 債	289,800	△ 192,700	0	97,100	5.5%	97,100	5.4%	0
合	計	2,150,742	△ 390,746	0	1,759,996	100%	1,780,350	100%	20,354

歳出

(単位:千円)

~\ldots			予		算		決	算	比 較
科	目	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事 業 費 繰 越 額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B)
1 議	会 費	10,517	△ 3,616		6,901	0.4%	5,616	0.3%	1,285
2 総	務費	423,662	△ 3,816	0	419,846	23.9%	398,169	23.6%	21,677
3 港	湾建設費	480,184	△ 304,746	0	175,438	10.0%	173,916	10.3%	1,522
4 公	債 費	883,169	△ 2,360	0	880,809	50.0%	880,493	52.2%	316
5 諸	支出金	352,710	△ 76,208	0	276,502	15.7%	229,777	13.6%	46,725
6 予	備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合	計	2,150,742	△ 390,746	0	1,759,996	100%	1,687,971	100%	72,025

第1款 議 会 費

1 百 孝 今 弗	区		分		予算現額	決	算	額	翌年度繰越額	不	用	額	備	考
	1項	議	会	費	6,901,000		5 61	円 5 282	円 0		1 28	円 5 718		

議会の開催状況

種		別	口	数	備	考
定	例	会		3		
臨	時	会		0		
議員	協	議会		3		

第2款 総 務 費

区	分	予算現額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備考
1項	総務管理費	419,382,000	397,832,200	円 0	21,549,800	
2 項	監査委員費	464,000	336,501	0	127,499	

職員数 23名 (全体 25名)

主な支出状況

科目	件名	金額	備考
一般管理費		250,955,940	
給料	職員23名 特別職1名	101,339,190	
職員手当等	職員23名 特別職1名	71,325,729	
共 済 費	職員23名 特別職1名 臨時職員1名	37,061,949	
施設管理費		146,876,260	
需 用 費	港湾施設電気料等	15,526,797	
委 託 料	石狩湾新港港湾警備業務等	118,039,818	
工事請負費	防災無線設備撤去工事等	4,318,920	

監査の実施状況

種別	回 数	備	考
例 月 出 納 検 査	12	毎月	
指定金融機関の監査	1		
定 期 監 査	1		

第3款 港湾建設費

区	分	予算現額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備考
1項	国直轄事業 負 担 金	103,132,000	103,131,228	0 0	772	
2項	補助事業費	52,042,000	52,023,401	0	18,599	
3 項	単独事業費	20,264,000	18,762,019	0	1,501,981	

科	目	件名		金額		備	考
国直轄	事業負担金			103,131,	228		
	負担金、補助 及び交付金	港湾管理者工事費負担金		103,131,	228		
補助	事業費			52,023,	401		
	委 託 料	西・樽川ふ頭線測量実施設計業務等	2 件	14,569,	001		
	工事請負費	東地区泊地浚渫工事	1 件	37,454,	400		
単 独	事 業 費			18,762,	019		
	委 託 料	石狩湾新港西地区海面処分場測量業務等	3 件	14,042,	419		
	工事請負費	花畔ふ頭用地立入防止柵設置工事等	2 件	4,719,	600		

第4款 公 債 費

区 分	予算現額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備考
1項 公債費	880,809,000	880,492,968	円 O	316,032	

科	目	支 出 先	金額	備考
元	金		797,878,004	
	償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	797,878,004	組合債元金
利	子		82,614,964	
	償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	82,608,499	組合債利子
	IJ	北海道信用金庫	6,465	一時借入金利子

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第2款 総 務 費

	款			項			目			予算現額	決	算	額
総	務	費	総務	管理	!費					419,382,000	c.	397,	832,200
						一般	管	理	費	255,846,000	4	250,	955,940
						施設	管	理	費	163,536,000]	146,	876,260
			監査	委員	費	監査	委	員	費	464,000			336,501

(事業の概要)

人件費や事務所の管理経費及び港湾施設の警備や除雪並びに保守点検等の維持管理。

□ 土な事業の放果は、次のとま 事 業 名	事業費事業の成果
事業名	7 28 2 7 72 77
ナーメセンが 、	円 次の業務などを実施することにより、適切な施設管理等を行った。
石狩湾新港港湾警備業務	27,164,430 港湾施設の警備を実施した。
港湾施設等管理業務	26,787,972 港湾施設の管理及び環境保全を実施した。 ・港湾施設管理(導灯保守点検、ふ頭内救命具維持管理等)・環境保全(臨港道路草刈業務、清掃、防雪柵点検等)
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	37,598,310 臨港道路及び岸壁等の港湾施設の除雪を実施した。 ・期間(11月~3月) ・地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)
石狩湾新港港湾施設 一般定期点検診断業務	11,130,426 石狩湾新港維持管理計画に基づき、港湾施設の定期点検を実施した。 ・ 中央地区、西地区、花畔地区、東地区、樽川地区 N=12箇所
防災無線設備撤去工事	518,400 ・防災無線設備撤去(本体及びアンテナ等)N=4箇所

第3款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決 算 額
港湾建設費	国直轄事業負担金	国直轄事業負担金	103,132,000	103,131,228
	補助事業費	補助事業費	52,042,000	52,023,401
	単独事業費	単独事業費	20,264,000	18,762,019

(事業の概要)

国直轄事業及び補助事業等の実施による本港に必要な水域施設及び係留施設など港湾施設の整備。

主な事業の成果は、次のと	おりであ	る。			
事業名	事	業	費	事業の	成果
			円	次の工事等を実施することに	より、港湾施設の整備
				促進を図った。	
(国直轄事業負担金)					
国直轄港湾整備事業		103,	131,228	次の工事に係る港湾管理者工事	費負担金を支出した。
				・航路浚渫工事	
				浚渫工 V=104,000㎡	
				仮設工 1式	
(補助事業費)					
東地区泊地浚渫工事		37,	454,400	・泊地(-10m)浚渫 A=904	4 m ² V=1,840 m ³
				浚渫工·土捨工 V=1,840㎡	
				· 泊地(-3m)浚渫 A=1,66	8 m² V=2,493 m³
				浚渫工•土捨工 V=2,493㎡	
西・樽川ふ頭線		12.	182.201	西・樽川ふ頭線の測量及び詳細詞	受計を実施した。
測量実施設計業務		,	,	・測量業務(現地測量、基準点	
042154721434				• 設計業務(道路詳細設計、平	
(単独事業費)					
花畔ふ頭用地		3,0	067,200	• 立入防止柵設置工事	
立入防止柵設置工事				H=2.4m L=67m	
了 控迹蛇洲亚地区		9.4	694 400	再地豆海石加八担の測具及が次	业/左子·安特)
石狩湾新港西地区 海面処分場測量業務		۷,۱	024,400	西地区海面処分場の測量及び資 ・測量業務(縦横断測量)	科作成を美胞した。
				・ 側重果務 (
				· 貝科TF队(党仍半国凶寺)	
石狩湾新港港湾施設		5,3	391,619	石狩湾新港インフラ長寿命化計画	可に基づき、港湾施設の
一般定期点検診断業務				点検を実施した。	
				•中央地区、樽川地区、東地区 1	N=5箇所

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明

1 総 括

平成29年度港湾整備事業特別会計における

歳	入	決	算	額	は	1,279,425,472 円
歳	出	決	算	額	は	1,279,425,472 円
であって、	差		引		き	0 円
となった。						

2 歳 入

平成29年度の収入済額は 1,279,425,472 円

であって、これを

予算現額1,340,756,000 円当初予算額1,508,384,000 円村正予算額△167,628,000 円継続費及び繰越事業費繰越財源充当額0円

と比べると △ 61,330,528 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳 出

平成29年度の支出済額は 1,279,425,472 円

であって、これを

予 算 現 額1,340,756,000 円当 初 予 算 額1,508,384,000 円村 正 予 算 額△ 167,628,000 円継続費及び繰越事業費繰越額0 円

と比べると 61,330,528 円

の執行残となり、

翌 年 度 繰 越 額 30,000,000 円 を差し引きすると 31,330,528 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳 港湾整備事業特別会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位:千円)

			予		決	算	比 較		
7	科 目	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事 業 費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(B) – (A)
1	使 用 料 及び手数料	398,505	42,696	0	441,201	32.9%	471,676	36.9%	30,475
2	国庫支出金	4,000	10,000	0	14,000	1.1%	3,918	0.3%	△ 10,082
3	財産収入	5,149	25,888	0	31,037	2.3%	31,038	2.4%	1
4	繰 入 金	352,710	△ 76,212	0	276,498	20.6%	229,773	18.0%	△ 46,725
5	諸収入	20	0	0	20	0.0%	121	0.0%	101
6	組合債	748,000	△ 170,000	0	578,000	43.1%	542,900	42.4%	△ 35,100
1	合 計	1,508,384	△ 167,628	0	1,340,756	100%	1,279,426	100%	△ 61,330

歳 出

(単位:千円)

<i>₹</i> \			予	*					比 較		
木	科目		目	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事 業 費 繰 越 額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) – (B)
1	総	務	費	304,264	1,621	0	305,885	22.8%	299,935	23.5%	5,950
2	港泊	弯建詞	設費	760,000	△ 160,000	0	600,000	44.8%	546,887	42.7%	53,113
3	公	債	費	443,620	△ 9,249	0	434,371	32.4%	432,604	33.8%	1,767
4	予	備	費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
<u>{</u>	7		計	1,508,384	△ 167,628	0	1,340,756	100%	1,279,426	100%	61,330

第1款 総 務 費

区 分	予算現額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備考
1項 総務管理費	円 205 005 000	円 000 005 000	円	円 0.40 0.00	
1 英 机奶百姓黄	305,885,000	299,935,308	0	5,949,692	

職員数 2名 (全体 25 名)

主な支出状況

科目	件名	金額	備考
一般管理費		22,451,774	
給料	職員2名	6,516,627	
職員手当等	職員2名	4,262,354	
共 済 費	職員2名	2,252,233	
施設管理費		277,483,534	
需 用 費	港湾施設電気料等	65,723,627	
委 託 料	ひき船運航管理業務等	198,977,314	

第2款 港湾建設費

区	分	予算現額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備考
1項	補助事業費	42,000,000	11,754,852	30,000,000	245,148	
2項	単独事業費	558,000,000	535,131,228	0	22,868,772	

	科		目		件名		金	額	備	考
補	助	事	業	費			11	,754,852		
		委	託	料	農水産物輸出促進基盤整備実施設計業務	1 件	11	,754,852		
単	独	事	業	費			535	5,131,228		
		委	託	料	花畔ふ頭用地実施設計業務等	5 件	45	5,301,548		
	工事請負費		負費	花畔ふ頭用地舗装工事等	7 件	489	,829,680			

第3款 公 債 費

区 分	予算現額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備考
1 7F () /# #	円	円	円	円	
1項 公債費	434,371,000	432,604,084	0	1,766,916	

科	目	支 出 先	金額	備考
元	金		393,437,888	
償還: 及び	金、利子 割引料	財務省北海道財務局	90,094,902	組合債元金
	JJ	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	176,245,908	JJ
	IJ	地方公共団体金融機構	46,237,518	"
	JJ	(株)北洋銀行	80,859,560	II
利	子		39,166,196	
	金、利子 割引料	財務省北海道財務局	19,314,925	組合債利子
	JJ	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	7,095,690	II
	IJ	地方公共団体金融機構	5,289,948	IJ.
	IJ	(株)北洋銀行	7,388,307	II
	IJ	北海道信用金庫	77,326	一時借入金利子

港湾整備事業特別会計歳入歳出決	や算主要な施策の成果

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第1款 総 務 費

		款				項					目			予算現額	決	算	額
ì	総	務	費	総	務	管	理	費						305,885,000		299,	935,308
									_	般	管	理	費	22,591,000		22,	451,774
									施	設	管	理	費	283,294,000		277,	483,534

(事業の概要)

ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している施設の維持管理。

主な事業の成果は、次のとま	りである。	
事業名	事業費	事業の成果
	円	次の業務などを実施することにより、本港を利用する
	兵	船舶等への役務の提供が適切に行われた。
ひき船運航管理業務	96,482,016	ひき船運航に係る業務を実施した。
		• 船舶離着岸補助業務
港湾施設等管理業務	25,214,028	港湾施設の管理、環境保全及び荷役機械管理点検業務を
	5	実施した。
		・港湾施設管理業務 公共上屋4棟、トラックスケール、冷凍
		冷蔵用コンセント
		・環境保全業務(ふ頭用地草刈)
		・荷役機械管理点検業務 フォークリフト、ガントリークレーン、
		リーチスタッカー、天井クレーン
大型荷役機械保守点検業務	60,879,600	ガントリークレーンの保守点検・整備を実施した。
		・月例点検(11回)
		・年次点検(1回)
		・機器の整備
石狩湾新港地区	6.753.456	ふ頭内道路等の除雪を実施した。
臨港道路外除雪業務	3,133,133	・期間(11月~3月)
		・地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)
石狩湾新港給水業務	2,041,629	入港船舶に対する給水業務を実施した。
		• 給水業務

第2款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決 算 額
港湾建設費	補助事業費	補助事業費	42,000,000	11,754,852
	単独事業費		558,000,000	535,131,228
		単独事業費	8,000,000	0
		起債事業費	550,000,000	535,131,228

(事業の概要)

ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している港湾施設に係る整備。

土な事業の成業は、次のと							
事業名	事	業	費	事業の成果			
			円	次の業務等を実施することにより、港湾施設の整備			
				促進を図った。			
(補助事業費)							
農水産物輸出促進	11,754,852 施設整備に向けた設計業務等を実施した。						
基盤整備実施設計業務				・ 積替施設の改良設計			
				・リーファー電源設備設計			
(起債事業費)							
花畔ふ頭		80,2	273,160	・延長 L=106.23m			
用地舗装工事				鋪装工 A=4,752㎡			
				コンテナ載荷板工 N=50枚、構造物撤去工 1式			
				仮設工 1式			
花畔ふ頭		47,9	974,248	・延長 L=39.94m			
用地舗装工事その2				鋪装工 A=2,939㎡			
				コンテナ載荷板工 N=32枚、構造物撤去工 1式			
				仮設工 1式			
花畔ふ頭		45,	719,100	・延長 L=117.16m			
用地舗装工事その4				排水構造物工 1式			
				鋪装工 A=1,932㎡			
				構造物撤去工 1式、仮設工 1式			
花畔ふ頭		115,0	084,800	・低圧照明盤 N=1面、照明分電盤 N=2面			
用地照明設備設置工事		ŕ	•	電源装置盤 N=2面、照明塔 N=2基			
, is, and stable and the							